

申請書を提出する日付を記載してください

令和7年1月0日

記入例

横浜市資本性借入金状況確認等報告書

(提出先)
横浜市 長

(提出者)
所在地: 〒231-0000
横浜市中区〇〇町2-〇

役職名を記入してください

企業等名称: 株式会社横浜市庁舎
代表者氏名: 代表取締役 横浜 太郎

資本性借入金を利用して現時点での状況 (直近1年間) について、回答してください。

1 資本性借入金を利用して、現状メリットと感じているものについて ※複数回答可 (該当箇所)

- 期限一括償還のため、資金繰りが安定した。
- 無担保、無保証人で、融資が受けられた。
- 業績に連動した金利設定なので、業績が良くないときに金利負担を軽減することができた。
- 金融検査上、自己資本とみなされるので、金融機関からの融資等が受けやすくなった。
(現時点では融資等を受けていなくても、他の金融機関から提案を受けた場合も含まれます。)
- 持ち株比率を低下させることなく資本性資金を導入できた。
- 資金調達手法が多様化した。
- 利子補給がある。
- その他 [例: 取引先等からの信用の向上が可能となった。]

2 「資本性借入金」は金融検査上、自己資本とみなされるため、銀行融資を含めた資金調達がしやすくなる「呼び水効果」があるとされています。「資本性借入金」を利用した後、どのような資金調達を行いましたか。又は検討をしていますか。 ※複数回答可 (該当箇所)

- 資金調達した。(→「3」についても回答)
- 資金調達していない。
- 検討している。(→「3」についても回答)
- 検討していない。
- 金融機関等から提案を受けた。(→「3」についても回答)

3 上記2で「資金調達した」、「検討している」又は「金融機関等からの提案を受けた」を選択した方は具体的な内容について ※複数回答可 (該当箇所)

- これまで融資取引がある銀行からの融資
- これまで融資取引がなかった銀行からの融資
- ベンチャーキャピタル
- 社債の発行 (私募債、公募債を含む)
- 株式公開
- その他 []

(裏面にも設問があります)

4 資本性借入金を活用して実施した事業の進捗状況等について※該当箇所には☑	
<input type="checkbox"/>	(1) 継続的な売上実績があり、利益も上がっている
<input type="checkbox"/>	(2) 継続的に売上実績があるが、利益は上げていない
<input type="checkbox"/>	(3) 製品・サービスの売上実績があるが、継続的なものではない
<input type="checkbox"/>	(4) 注文(契約)が取れた段階であり、まだ売上実績はない
<input type="checkbox"/>	(5) 製品販売・サービスに関する宣伝等を行っている(売上実績無し)
<input checked="" type="checkbox"/>	(6) 研究開発実施中
<input type="checkbox"/>	(7) 研究開発後、事業化を試みたが現在は中止
<input type="checkbox"/>	(8) 研究開発段階で中止
<p><コメント欄></p> <p>・製品、サービスの販売状況について 新事業の試作品が完成した段階であり、販売先の開拓にとりかかったところで、試作品を提供した〇社から高評価を得ている。</p> <p>・今後の事業展開の見込みなどについて 〇年から開始した研究開発を、〇年に終了する。 試作品により既存の人脈を元に顧客の開拓を行い、1年後には〇社、3年後には〇社の受注を獲得し、7年後には黒字化を見込んでいる。</p> <p>・その他 現状の人脈を元に受注社数を試算すると、〇社までは見込みが立っているが、それ以上の顧客獲得のための営業活動が課題と考えている。</p>	

5 基本情報

年間売上高	50,000千円 (令和4年8月決算時点)	経常利益	500千円 (令和4年8月決算時点)
所属部署 御担当者名	経理部 部長 港 一郎		
御連絡先	【電話】 045(671)0000	【E-mail】	yokohama-000@000.co.jp